

## 第3章 出雲市の中小・小規模企業を取り巻く環境

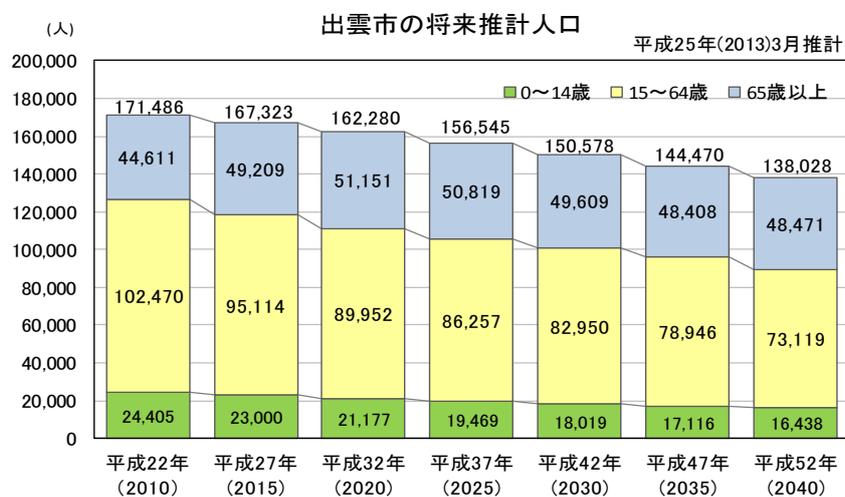
### 3-1 出雲市の推計人口

出雲市の住民基本台帳人口は、平成30年(2018)3月末現在で175,220人、このうち外国人住民は4,001人です。

国立社会保障・人口問題研究所の推計では、本市の人口は平成52年(2040)に138,028人となり、約37,000人の減少が予測されます。

総人口と生産年齢人口(15～64歳)が減少する一方で、65歳以上の人口が増加し続けており、将来にわたって労働力の確保や市場規模の維持・拡大は、さらに厳しい状況になると予想されます。

図表1 人口推計(年齢3区分)



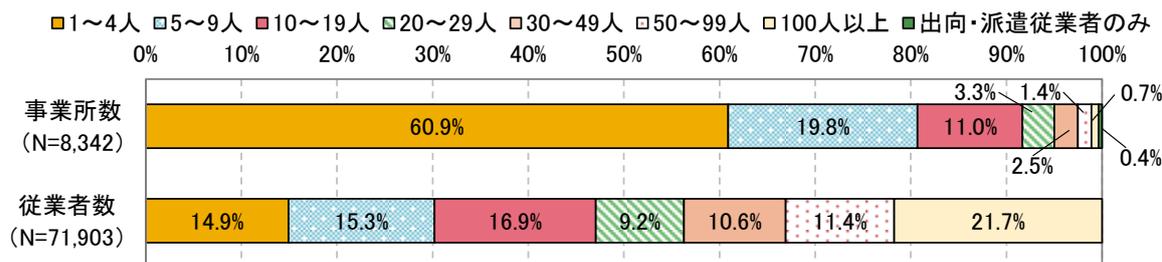
出典:国立社会保障・人口問題研究所

### 3-2 事業所規模別・業種別の事業所数と従業者数

#### ①市内の従業者規模別事業所数と従業者数

- 市内事業所数では従業者数「1～4人」の占める割合が約60%、従業者数では「100人以上」の占める割合が約20%と、それぞれ最も高くなっています。

図表2 従業者規模別事業所数と従業者数

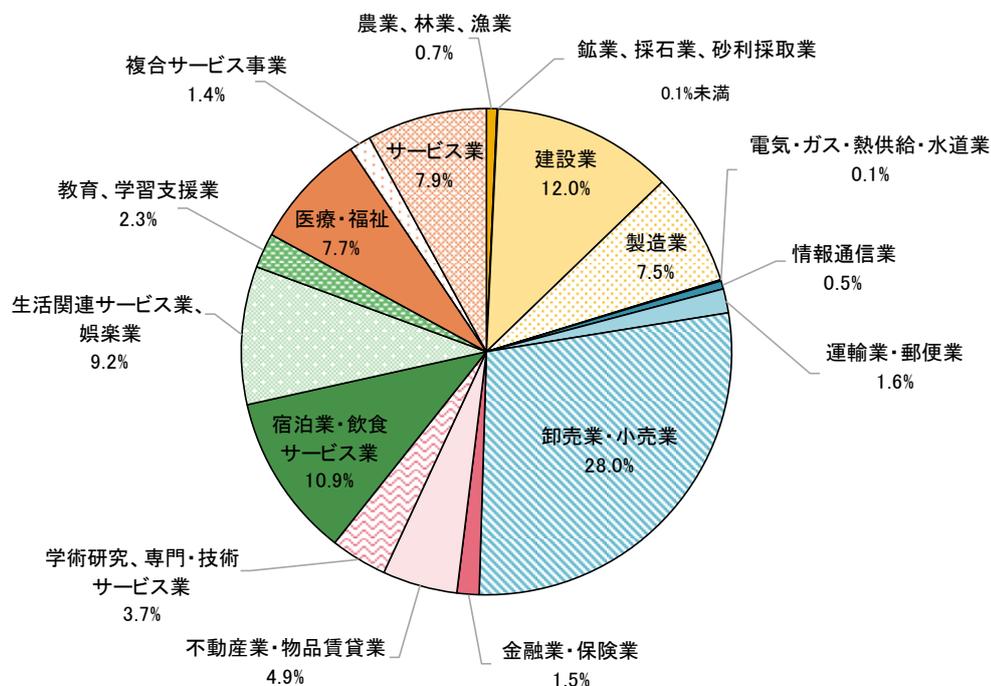


出典:平成24年(2012)経済センサス

## ②市内の業種別事業所数割合と従業員数割合

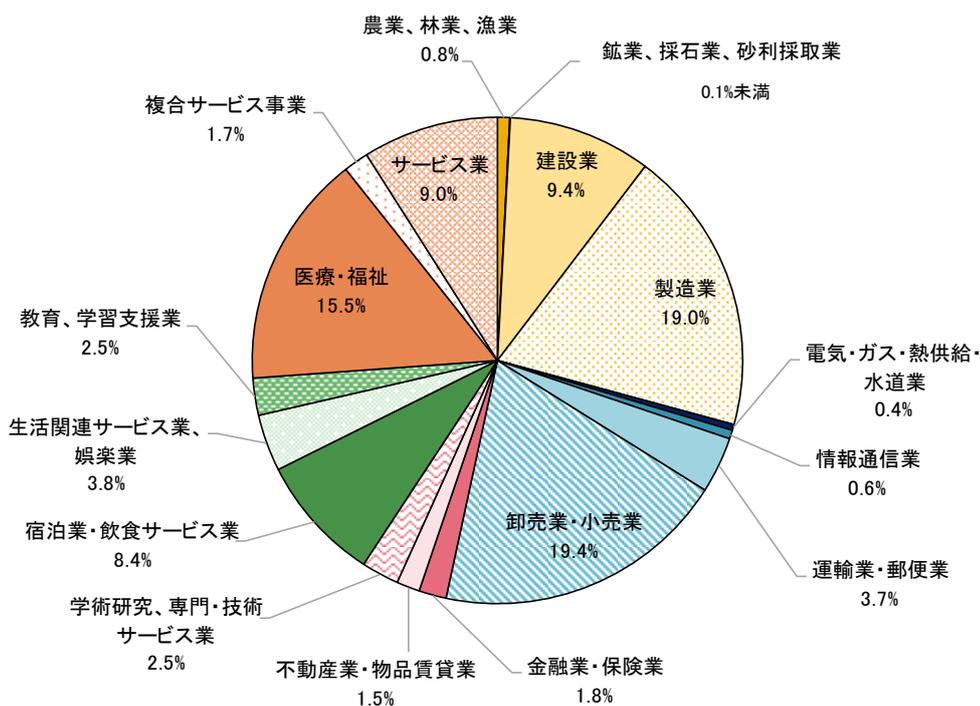
- 事業所数では「卸売業・小売業」が全体の約 30%を占めています。(図表 3)
- 従業員数では「卸売業・小売業」「製造業」が、それぞれ全体の約 20%を占めています。(図表 4)

図表 3 業種別事業所数割合



出典：平成 26 年(2014)経済センサス

図表 4 業種別従業員数割合

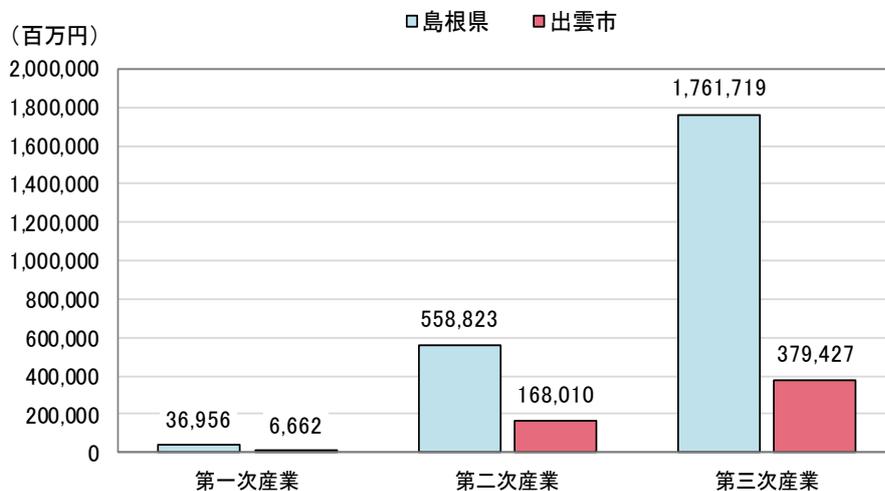


出典：平成 26 年(2014)経済センサス

### 3-3 産業別総生産

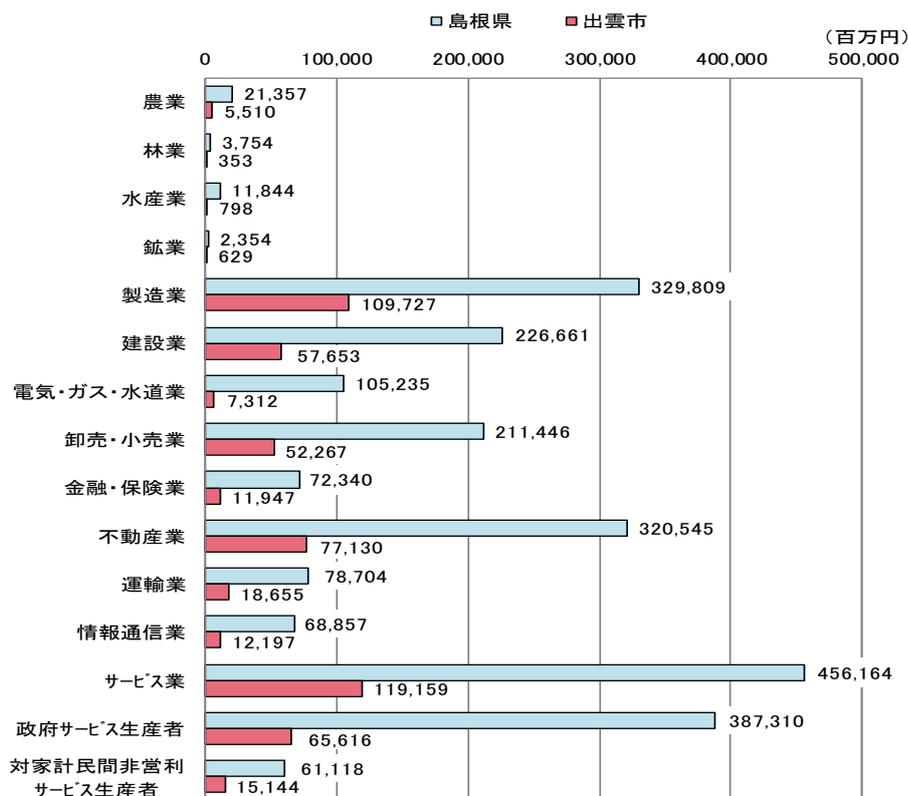
- 産業別総生産をみると、出雲市では島根県全体と同様に第三次産業が最も多く、次いで第二次産業が多くなっています。(図表 5、6)

図表 5 三分類別総生産



出典: 島根県統計情報データベース平成 26 年(2014) 島根県市町村民経済計算

図表 6 産業区分別総生産



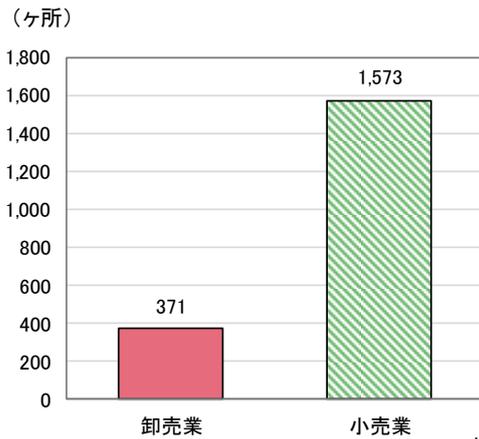
出典: 島根県統計情報データベース平成 26 年(2014) 島根県市町村民経済計算

### 3-4 商工業の状況

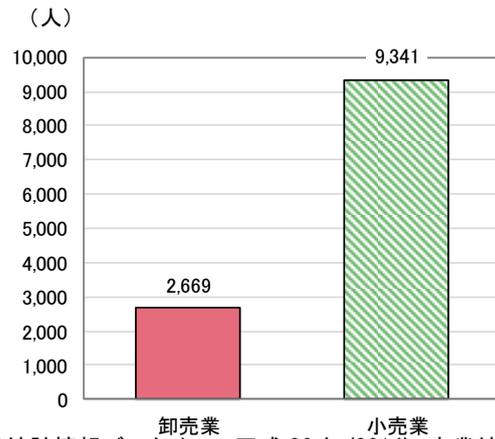
#### ① 商業施設の事業所数、従業者数

- 出雲市の商業施設では、事業所数、従業者数ともに小売業が約80%を占めています。(図表7、8)

図表7 事業所数



図表8 従業者数

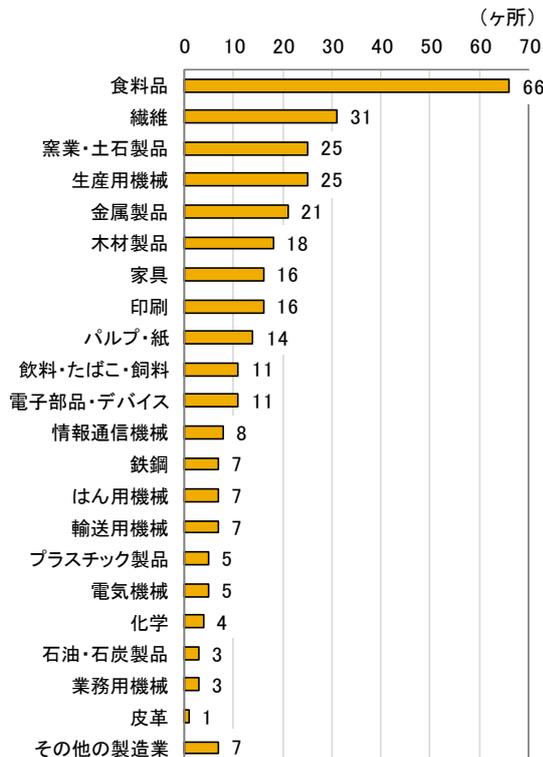


出典: 島根県統計情報データベース平成26年(2014) 商業統計調査

#### ② 工業事業所数、従業者数

- 出雲市の工業をみると、食品の事業所数が多くなっています。(図表9)
- 従業者数では、「電子部品・デバイス」「情報通信機器」が多く、これは斐川工業団地に立地する大手企業の影響が考えられます。(図表10)

図表9 事業所数



図表10 従業者数

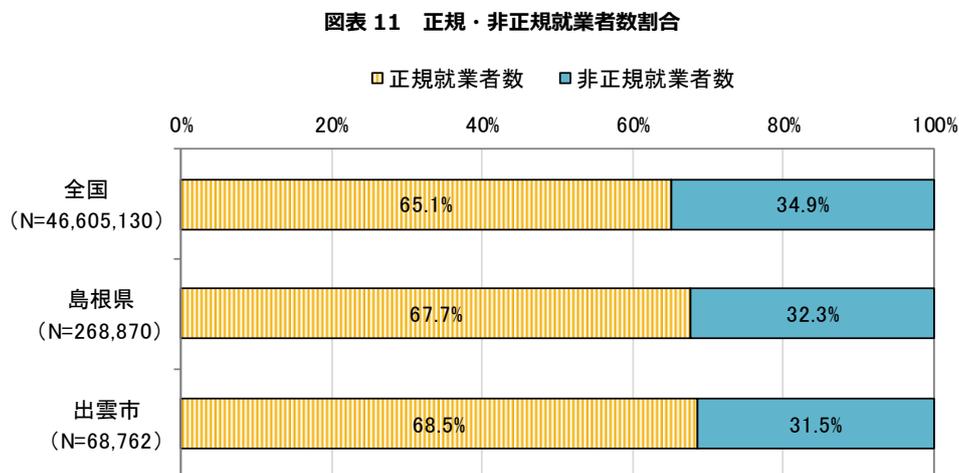


出典: 島根県統計情報データベース平成26年(2014) 工業統計調査

### 3-5 事業所の特性

#### ① 正規・非正規就業者数割合

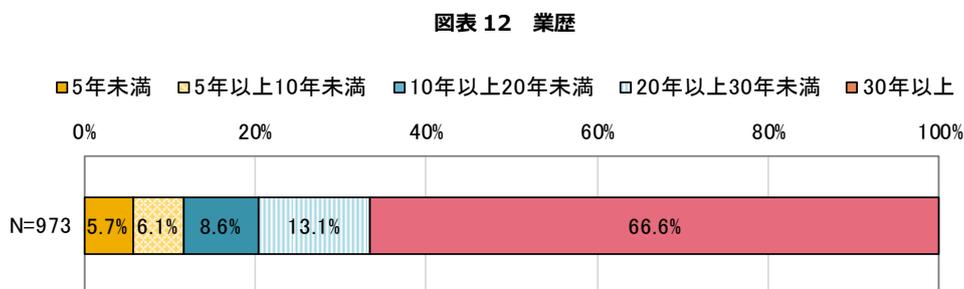
○市内における従業者数の約 30%(島根県全体の値と同程度)を、非正規従業者が占めています。



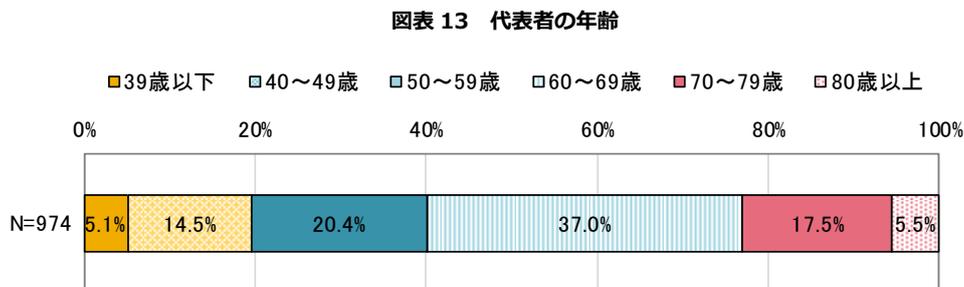
出典:平成 27 年(2015)国勢調査

#### ② 事業所の業歴、代表者の年齢

- 市内では、業歴 10 年以上の事業所が約 90%、そのうち 30 年以上は約 70%を占め、業歴の長い事業所が多くなっています。(図表 12)
- 代表者の年齢は、60 歳以上が 60%、70 歳以上が 23%と、高い年齢の経営者が多くなっています。(図表 13)



出典:平成 28 年度(2016) 事業継承アンケート 各市域別集計



出典:平成 28 年度(2016) 事業継承アンケート 各市域別集計